

21世紀をクリエイトするユーザ協会

Hello Talk

Vol. 135

長野支部／ホームページ <http://www.nagano.jtua.or.jp/>
新潟支部／ホームページ <http://www.niigata.jtua.or.jp/>

E-mail users@nagano.jtua.or.jp
E-mail user@niigata.jtua.or.jp

レポート



備えあれば憂いなし。災害が起きたら、いの一番に駆けつけられる体制を整えていきたいです。各社で足並みがそろい、防災への意識が高まることを願っています。
(本文2P)

平成27年度 電話対応コンクール 大会日程

■長野県			■新潟県		
大会名	開催日	場所等	大会名	開催日	場所等
地区予選会			地区予選会		
テープ審査大会	8月3日(月)～8日(土)	・参加事業所に居ながら参加可能。 ・収録期間は6日間、最終土曜日は午前のみ。 ・原則、設定した時間の中で希望した時間。 (詳しくは長野支部HPをご覧ください)	テープ審査大会	8月17日(月)～21日(金)	・参加事業所に居ながら参加可能。 ・収録期間は5日間。 ・原則、設定した時間の中で希望した時間。 (詳しくは新潟支部HPをご覧ください)
飯田・阿南地区大会	8月27日(木)	飯田市／南信州・飯田産業センター	上越ブロック大会	9月3日(木)	上越市／ホテルハイマート
伊那・駒ヶ根地区大会	9月4日(金)	伊那市／かんでんぱホール	新潟・下越ブロック大会	9月10日(木)	新潟市／ANAクラウンプラザホテル新潟
中信地区大会	9月8日(火)	松本市／ホテルブエナビスタ	中越・魚沼ブロック大会	9月15日(火)	長岡市／アオーレ長岡
北信地区大会	9月10日(木)	長野市／ホテル国際21			
東信地区大会	9月15日(火)	小諸市／小諸グランドキャッスルホテル			
諏訪地区大会	9月17日(木)	諏訪市／RAKO華乃井ホテル			
■長野県大会 (第56回) (各地区大会及びテープ審査大会の代表により開催)	10月15日(木)	長野市／ホテル国際21	■新潟県大会 (第56回) (各ブロック大会及びテープ審査大会の代表により開催)	10月7日(水)	新潟市／ANAクラウンプラザホテル新潟
↓ 長野県代表2名が出場!			↓ 新潟県代表1名が出場!		
■全国大会 (第54回) (全国47都道府県の代表選手60名により開催)	11月27日(金)	群馬県前橋市／ベイシア文化ホール			

平成27年度電話対応コンクール日程決まる!

4月1日、今年度の電話対応コンクール問題が協会本部から公表され、今秋、群馬県前橋市において開催される「第54回全国大会」を目指して、全国各地においていよいよ予選会・県大会が開催されます。このほど長野・新潟における各地区大会等の日程が決まりました。各々の県において「県大会」を開催し、全国大会へ出場する代表選手を選考することとしております。

今年のコンクール問題のテーマは「聞きとる力を磨き、聞き出す力を鍛える」です。問題の狙いは、「電話対応にとって最も大事なことは、聴きとる力、聞き出す力です。「きく力」はコミュニケーションにとって最も重要な能力であり、対話を形作る基本です。相手の気持ちを受け止め、どの様な相づちをうち、共感し、どのような言葉で質問すればよいかを念頭に置き、自然な話し方、自然な言葉で対応して下さい。今年度の問題が日常の電話対応業務に活かせることを期待しています」としてあります。社員・職員への電話対応教育の一環として、多くの企業・事業所から参加されておりますので、参加選手への熱い応援・ご声援をよろしく願っています。

● イベント・入会に関するお問い合わせは各ブロック事務局へどうぞ

■長野県 ブロック事務局

北信	信 (NTT東日本-関信越 長野支店内)	TEL.026-225-4682
東信	信 (NTT東日本-関信越 上田営業支店)	TEL.0268-26-5519
中信	信 (NTT東日本-関信越 松本営業支店)	TEL.0263-28-2811
諏訪	信 (NTT東日本-関信越 諏訪営業支店)	TEL.0266-54-1134
南信	信 (NTT東日本-関信越 飯田営業支店)	TEL.0265-22-0048

■新潟県 ブロック事務局

新潟・下越	(NTT東日本-関信越 新潟支店内)	TEL.025-230-6342
中越・魚沼	(NTT東日本-関信越 長岡営業支店内)	TEL.0258-38-2283
上越	(NTT東日本-関信越 上越営業支店内)	TEL.025-544-8028

企業が伸びる、個性ある地域社会創造のために、今、何が必要か。何をすべきか。

地方のICT戦略 [39]

Information and
Communication
Technology

株式会社伊藤組は、土木・建築の分野で活躍する総合建設企業である。公共事業においても優れた技術力で高い評価を受けている。同社は、災害時に従業員が無事を迅速に確認できる「Bizひかりクラウド 安否確認サービス」を県内でいち早く導入。その背景には同社が体験してきた災害への思いがあった。



株式会社 伊藤組
代表取締役
伊藤 隆雄 さん

常務取締役
伊藤 和彦 さん

災害を経験したからこそそのしつかりした備え、そこには建設業としての使命感も

— どうして御社はこんなにも災害への意識が高いのですか？

新発田市は、昭和42年に羽越水害を体験しています。この災害での死者は100名以上と大きな被害をもたらしました。当時は先代の社長の頃で、現場で胸まで水に浸かって動けなくなっている社員を迎えに行きました。しかし、山形と新潟の県境で作業をしていた社員の安否は不明。確認したくても道路もライフラインもずたずたですから、捜索願を出しても警察だつて捜せない。結局、本人は2日後にやっと歩いて帰ってきて、みんなホッとしました。とにかく社員の命が一番大事です。

また、このような経験から当社だけでなく、新発田市全体が防災への意識が高い。新発田市商工会議所内でも新発田地区防災協議会を設立、災害対応のネットワークを構築しています。新発田市と協定を結び、有事の時は市政を支援して緊急活動を行います。当社の現社長も協議会の副会長をし

ていますが、私たちのような建設業から食品、衣料、事務など、さまざまな職種が参加しています。

東日本大震災でも新発田市に多くの方が避難され、この時も活動しました。五十公園野公園屋内体育施設が避難所でしたが、生活するためにトイレ、洗濯場、給排水設備を設置しなければならぬ。しまいにペットの置き場もつくりました。福島の皆さんから感謝の声をいただきましたが、新発田市も多くの災害を経験して助けてもらっている。「おたがいさま」なのです。災害時に建設業界はどのような役割を担うのでしょうか？

インフラ被害の復旧に携わるこの業界が一刻も早く出勤しないと、物事が動かないですね。

当社は常に災害に備えて麻袋、それに詰める土砂もストックしています。大雨の時に行政から要請があれば待機しています。三条市で発生した7・13水害の時も4万袋の麻袋を何よりも先に運びました。一袋がトン単位の巨大な土嚢が必要になることもあり、ユニック（クレーンを装備したトラック）を使い、災害現場の最前線で設置作業を行いました。

昭和39年の新潟地震でも亀裂が入った道路にトラックいっぱい土砂を積んで埋めに行きました。一回土砂を入れたくらいでは、どこに入れたかわからないほど大きな亀裂もあり、それを何回も運んで復旧の手伝いをさせてもらいました。地域建設業の果たす役割は極めて大きいといえます。

— どうして「Bizひかりクラウド 安否確認サービス」を導入されましたか？

これまでお話ししたように、災害時に建設業界が動かないと災害を食い止めることも、復旧も進まない。でも、社員だつて被災しますから、まずは命の確認が大切です。また、家族の安否確認も行います。その安否がわからない不安な気持ちでは現場で作業はできません。みんなの無事を確認できて初めて会社として次の手が打てる。「みんな無事だから安心してくれ、現場を頼んだよ！」と言える。そして、私たちがこのような体制でないと、いざという時に人命や地域を守ることができません。「災害時は任せなさい！すぐ飛び出すから！」と言えないのです。

今回のサービス導入に際し、何社か比較

検討しましたが、やはり有事に役立たなければ困ります。災害の混乱時でも回線が安定しているNTT東日本が一番と選択しました。社員からの返信メールが自動的に集計されて一覧できる機能も魅力でした。

たとえ災害が起きても事業ができる体制づくりを

— 導入後、社内で変化はありましたか？

今年3月に導入しましたが、東日本大震災のあった11日に合わせて社内で安否確認の全体訓練をしました。

発動したのは今の時点では1度。5月に宮城で震度5の地震があった時です。朝の6時でしたが、仙台の現場にいる社員がすぐに返してくれました。宿舎が東日本大震災時に津波に浸かった地域にあり、心配でした。

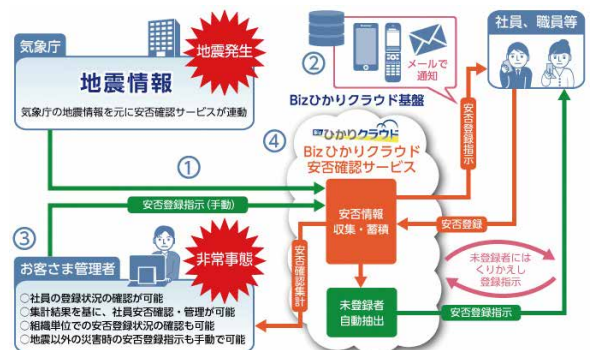
しかし、まだまだ社員の安全に対する意識が低い。大災害を現場で体験したことがない社員もいます。社員旅行に仙台へ行き、空港に寄ったら柱に「ここまで水が来た」とマーキングがしてありました。それでもまだピンとこないのです。「安否確認サービス」は、社員の防災意識を高めるための啓蒙にも役立つと考えています。3月と防災の日がある9月には定期的に訓練していきたいです。

— 今後の抱負をお願いします。

備えあれば憂いなし。災害が起きたら、いの一歩に駆けつけられる体制を整えていきたいです。また、国交省ではBCP認定制度が始まっています。災害時でも事業が継続できる取り組みを行っている建設会社を地方整備局が認定、総合評価落札方式の入札時に加点対象となる制度です。各社で足並みがそろい、防災への意識が高まることを願っています。



羽越水害の航空写真。川が決壊し、地元の小学校が孤立した。



Bizひかりクラウド安否確認サービスの概要

「Bizひかりクラウド安否確認サービス」は、気象庁の地震情報と連動し、NTT東日本データセンターよりサービスを提供する、大規模災害時においても安心・安全にご利用いただけるサービスです。

※ 出展：NTT 東日本ホームページより



現場の最前線で働く社員の皆さん。このような作業中に大災害が来る可能性もある。



地域の熱意や思いとともに新発田城 辰巳櫓復元工事に参画。高い建築技術で見事に往事の姿を再現した。一般公開されており、内部の様子が見学できる。

Profile
株式会社伊藤組
事業内容／土木、建築分野における総合建設業。
砂利・砕石採取販売、不動産業、創業明治45年。
本社／新発田市島湯1-273番地1
TEL／0254-12214176
URL／http://itogumi.com



新潟・下越

お客様に喜びと感動と 満足を与え続ける

株式会社大谷

弊社は先代の母キミが内職で行っていた印章業から始まりました。貧しかった家計を助けるために先代である父勝彦は中学を卒業後、青森の印章店へ丁稚奉公に行き、印鑑彫刻を身に付けました。先代が新潟へ戻り会社設立をしてから今年で49年、祖母の創設から54年を向かえます。

北は北海道、南は鹿児島島のショッピングセンターへ出店し、現在135店舗を展開しております。

ペーパレス化、IC化の現代においても、マイホーム、車を購入する時や法人の契約書において自身が認証した証しとして印鑑が必要となります。

店舗では実印・銀行印・認印をはじめ印章関連グッズ・ゴム印・シヤチハタ印・表札・名刺など商品を豊富に取り揃えております。

全国からの受注を本社亀田工場にて大量生産することにより、仕入コストが下がり、お客様へ良質な印鑑をお手頃価格にてご提供しております。

また、最新鋭の大型彫刻機を導入したことで、短期が可能となりました。

更に、積み重ねられた実績と技術で高品質・安心保証の商品をお届けしております。皆様よくご存じのシヤチハタネーム印、Xスタンパー製品が製造できるシヤチハタレーザー機械を社内を導入。これにより、シヤチハタ製品の製造がスムーズになり、短期でのお渡しが可能となりました。社内にて生産ができるため、お客様のご要望をより反映した印面の作成も可能です。

このように、弊社はお客様に選ばれた商品やサービスを提供し、弊社の経営理念である「お客様に喜びと満足と感動を与え続ける」会社としての取り組みを行っております。

現在では全国印鑑売上・経常利益No.1の大型印章専門店となり、優良申告法人として新潟税務署の表彰を受けました。これは社員の一人ひとりが経営理念を理解し、お客様の幸せのため全力を傾けた結果だと思っております。

本年度は、ユーザ協会主催の「電話対応コンクール新潟・下越ブロック大会」に参加をします。お客様に喜びと満足と感動を与えられるような電話応対を目指すため、お客様の心情や要望を「聴き取れる」力をも身につけ顧客満足に努めたいと思っております。

印鑑は契約書に自身の決意として使用されるため「はんこはあなたの分身です」と言われます。お客様の分身である大切な印鑑に心を込めて受注・作製するために、お客様の「ご要望」を第一に汲み取れるような心掛けこそが、弊社の繁栄に繋がることと考えます。

「夢・創造」豊富な経験と技術で 未来の扉を開く

中越

「夢・創造」豊富な経験と技術で 未来の扉を開く

日本メッキ工業株式会社

弊社は昭和24年（1949年）12月に新潟県柏崎市に創業し今年で66周年となります。

海と山に囲まれた自然豊かな柏崎において自動車用ピストンリング製造大手の（株）リケングループ企業としてピストンリングの表面処理加工をメインに自動車をはじめ建機、工作機械、農機具、医療機器他、様々な分野の産業機械部品へのクロムめっき、ニッケルめっき等の各種表面処理を手がけてまいりました。

中越沖地震の折、リケンのピストンリングの生産が一時ストップしたことにより自動車工場が止まる事態となったことはまだ記憶に新しいかと存じます。

従来、めっきは職人の腕に頼るところが大きく作り手によって製品にばらつきが出ることも多い世界でしたがコンピュータによる制御・自動化を進め3交代24時間操業とすることでミクロン単位の精度を要求される表面処理において高品質の製品を安定して迅速にお届けしております。

さらにクロムめっき等に代わる新たな表面処理技術への対応も進んでおります。高性能化、低燃費化が進む自動車エンジンにおいてピストンリングもその例外ではなく、その技術に対応すべく新たな装置の導入を進めているところです。

また、ナノダイヤを使った分散めっきでミクロンレベルからナノレベルの精度へ、ゼオライトを用いた抗菌作用のあるめっきで医療分野等への展開へと新たな分野の表面処理への挑戦も続けています。

めっきを始めとする表面処理には多くの化学物質を用いることから周辺環境への負荷が懸念されることもあり、弊社では2001年にめっき業としてはいち早く環境ISO14001を



株式会社大谷

〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1-3-5
TEL: 025-382-0066 FAX: 025-381-7229

<http://www.p-otani.co.jp/index.htm>



インターネットショッピングサイト「ハノス」



直江津駅南口前に降りて東方向に見えるのが当社（上越支店）です。直江津の地は古くから港で栄え、近代に入ってから鉄道要衝と、人と物、情報が行き交う役割を果たしてきました。この地において、国鉄（現在のJR東日本）から仕事を請け負うようになり、直江津駅構内に出張所を開設したのが昭和29年で、昨年から出張所を構えてから60周年です。

昭和30年頃から簡易水道工事や鉄筋コンクリート工事を手がけ、道路が整備されはじめてアスファルト舗装のためのプラントを設置するなど時代の流れ、技術の進歩に合わせ、直江津港整備や北陸

上越

「この地域と共に 創造・挑戦・感動」

株式会社植木組 上越支店



本社：〒945-0056 柏崎市新橋2番8号
上越支店：〒942-0071 上越市東雲町2丁目1番5号
TEL: 025-543-3775 FAX: 025-543-3075

<http://www.uekigumi.co.jp/>

株式会社植木組

自動車の全線開通の建設にも力を尽くしてきました。現在、当社は土木（港湾）、建築、管、舗装、軌道の工事を請け負うことを主とした総合建設会社で、企業理念に「明日を創造」「常に挑戦」「一緒に感動」を掲げています。大地と海と都市空間に時代のニーズに応える価値あるものづくりによって人間環境を「創造」、無限の知恵と湧き出る情熱を一人ひとりが集め、みんなと一緒に「挑戦」、そしてお客様、地域の皆様、働く仲間達と、高品質で有益なものづくり、心に響くサービスを生み出すことで「感動」をこれからも追求していきます。

今年の春、待ち望んだ北陸新幹線の上越妙高駅が開業しました。当社も建設プロジェクトに関わり、良質な社会資本整備の一端を担うことができたと思いきや、感動のあまり、先人は、上越地域を開拓するべく、高い志と、不屈の信念を持ち、信用を築き上げながら歴史をつくってこられました。それらを受け継ぎ今の私たちもフロントティアの精神を忘れずにいたいと思っております。

日本電信電話ユーザ協会様の研修会や電話対応コンクールには参加を続けることで、応対スキルや顧客満足度を高める努力をしております。電話対応に技術レベル向上の評価基準は必要ですが、型どりの対応は満足を生みません。確かなスキルを支える土台は人と人とのつながりを強める力であり、そこから良い印象を与えられることができれば顧客は心から満足すると思っております。常に顧客満足度を心がけることが、この地で当社の事業を永続させていくことになると考えます。



日本メッキ工業株式会社

〒945-0032 柏崎市田塚3-2-62
TEL: 0257-24-6161 FAX: 0257-23-6259

<http://www.nihon-mekki.co.jp>

取得し、環境へ配慮したものづくりを心がけており、労働安全衛生の観点から化学物質のリスクアセスメントにも取り組んでおります。従業員への教育にも力を入れており品質においては作業保証の徹底、安全においては、皆でつなごう、5S活動でピカピカの輪、のスローガンのもと5S活動を推進しております。

この度、柏崎商工会議所のご紹介で日本電信電話ユーザ協会に入会することとなりました。現在、お取引をさせていただいております新潟県内外合わせて約300社以上のお客様への対応に失礼のないよう、従業員に電話対応マナーを身につけさせ品質の指標のひとつである「顧客満足度の向上」に努めたいと存じます。よろしくお願いたします。





北信・東信

みそ造り、人づくり、幸福づくり

門前みそのすや亀

明治35年創業のすや亀は、善光寺さんの門前でみそ造り113年。長野市景観賞を受賞している白壁の商家作りで、門前みそを始めとするみそや漬物、甘酒、みそせんべいなどのみそ菓子、加工品、冷凍食品などの多種多様なみそ加工品を取り揃えています。

昭和60(1985)年、現在のショップとレストランがオープンし、通販用のコンピュータを導入し、小売と通販の売上拡大を目指して参りました。本店食味処では、みそを知り尽くしたみそ老舗ならではの食事メニューを奥ゆかしい雰囲気でお楽しみいただけます。

平成8(1996)年、善光寺仁王門に善光寺店がオープンし、新名物「みそソフトクリーム」は早27年になり、善光寺さんに来たらこの味と想っていただけのようになりました。また、平成14(2002)年に始まりました長野市販売士協会主催の優良販売員コンクールには、過去11回のうち8人が入賞しております。お客様に満足して感動していただき、店のファンになっていただいで地域にとってなくてはならない店として存続し続けることができました。願っております。



善光寺ご開帳が終了しました。大勢の皆様が善光寺さんに参



有限会社 酢屋亀本店

本店 〒380-0845 長野市西後町625
TEL:026-235-4022 FAX:026-235-0391
善光寺店 長野市元善町仁王門北
TEL・FAX:026-237-2239

<http://www.suyakame.co.jp>

ユーザ協会様の電話コンクールには参加させていただきます。電話対応によるお客様サービスの向上、通販や卸部門等今後とも今まで以上に努めて参ります。



みへと変化する消費動向の中で、変わるここのない永続性と時代と共に変えなければならぬものとして「不易流行」を見つめつつ伝統のみそ造りを頑なに継承しつつ、新商品の開発や新業態への挑戦など新たな取り組みをし続けていきます。「みそ造り、人づくり、幸福づくり」を掲げる企業理念に添って従業員一人ひとりが心を合わせ、想いを一つにして日々亀のごとく歩みを進めて参ります。



拝され回向柱に折りを合わせたいらつていました。かつてはお土産を買って喜んでいただこうという傾向が、今は自分のための楽し

中信・南信

独自の技術とアイデアで
小粒でもキラッと光る企業に

カンリウ工業株式会社

当社は、大正14年4月、大阪市湊区夕風町に、合資会社大阪精米機製作所として創業し、カンリウ精米機、押麦機の製造販売を開始、精米機メーカーとしてスタート致しました。

昭和20年6月、大阪工場が戦災により焼失したため松本市に疎開し、昭和23年6月には組織を株式会社に変更、資本金設備の充実と生産力増強を図りました。

昭和36年4月には、本社屋及び工場を塩尻市に移転、社名をカンリウ工業株式会社(還流式カンリウ式が社名の由来)に改めました。この間には、幾度か苦難の時期を経験しましたが、我が国産業界の成長発展につれて、精米機メーカーとして信頼を確固たるものとし、更に、米麦用乾燥機、田植機、上扱式自走自脱、肥料散布機等ニーズに合った製品を開発し、我が国産業界の近代化と地域発展のためささやかながら尽力して参りました。

現在では、農業者向けの精米機(一回通し型、循環型)、肥料散布機、石抜き機を中心とした製造販売しております。農業は、地域特性を色濃く持ち農業機械も地域農業に最適な仕様を求められます。



当社は、本社・工場に加え、盛岡、大阪、京都、岡山、鳥取、九州と6営業拠点があり全国ネットワークを展開しています。各拠点

がその地域に密着した営業、サービス体制をとることによって地域のニーズにきめ細かくお応えしています。



カンリウ工業株式会社

〒399-0702 塩尻市広丘野村1526-1
TEL:0263-52-1100(代) FAX:0263-54-2485

<http://www.kanryu.com>

長年にわたるお客様との信頼関係は、その地道な営業展開の成果なのです。製品開発については、常にお客様のニーズを掴み、時代にマッチした製品開発を手掛け、介護施設向けに、車椅子車輪洗浄装置、そば、米の製粉機等を製品群に加えました。更に、5馬力級精米機の改良を手掛ける等、より広く農業者に購入していただけるようニーズに合った製品の開発を続けております。

当社は、前述しましたように大正14年4月創業ですので、おかげさまで今年創業90周年を迎えました。これも偏に諸機関のご指導と、お取引先並びに協力会社各位のお引立ての賜物と心から感謝しております。当社は創業以来、迷うことなく貫いてきたのは、「ベンチャースピリットあふれる研究開発型企業」としての歩みです。

常に、時代のニーズを予測し、新たな時代を提案する数々の製品群を世の中に送り出してきました。「独自の技術とアイデアで、小粒でもキラッと光る企業であり続けたい。」当社には、長い歴史によりつとめが躍動しています。これからも、この精神を忘れることなく、常にお客様の側に立った製品を開発し飛躍して参りたいと考えております。最後に、ユーザ協会さんの電話対応におけるお客様サービスの向上とお客様との信頼関係の強化の一助になればとの思いから入会し、最新の情報通信サービスの導入事例や社員の電話応対向上のためのセミナー開催案内など、大いに役立たせていただいております。これからも積極的に参加していきたいと思っております。

Hello Talk

第135号 平成27年8月発行
編集発行●(公財)日本電信電話ユーザ協会
●長野支部 TEL.026-233-2559 FAX.026-233-2569
〒380-0845 長野市西後町610-12
●新潟支部 TEL.025-211-8381 FAX.025-233-7759
〒951-8133 新潟市中央区川岸町1-37

耳より情報

もしもし検定 4級スタート!
電話対応技能検定

もしもし検定

マニュアル対応を超えた、電話対応の検定にチャレンジしてみませんか?



もしもし検定4級の概要

試験実施主体:公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
検定試験方法:筆記検定試験
試験の内容:マークシート方式の筆記試験
出題の範囲:3級教育課程と同レベルとする。
・教養ある社会人として欠かせない人格のマナー
・話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと
・敬語と言葉遣いの基本
・発声・発音の基本
・電話と対面コミュニケーションの違い
・様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴
・個人情報保護法(概要)
・電話対応の基礎
・電話の受け方かけ方、取次、伝言
領域別出題数:ビジネスマナー6問、日本語7問、法的知識2問、コミュニケーションツール2問、電話応対3問 合計20問
申込先等:長野支部026-233-2559 新潟支部025-211-8381
詳しくはユーザ協会ホームページをご覧ください。
検定試験日:毎月第1水曜日(但し、1月は第2水曜日)

~ご好評いただいております~
社員教育の一環として
ご利用してみませんか!!

もしもし検定4級って?
電話対応エキスパートを目指す層の拡大を図るため、企業および受験者の負担を軽減し、参画しやすいマークシート方式の筆記試験のみで選考を行うエントリークラスのもしもし検定です。試験時間も実技無しで40分で完了し、検定料も1,000円(税別)にて受験することができます。コミュニケーションの基礎知識を有することができます。

もしもし検定4級合格者は「おトク」がいっぱい!!
3級合格への道が ●3級受検のための必須研修の一部が免除!
グッと近くなります。 ●3級受検の際の筆記試験が免除!